

令和8年度  
(2026年度)

# 予算概要説明書

2026年3月  
町田市



# \*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

## I 2026 年度予算の概要

### 1 令和 8 年度（2026 年度）予算のポイント

（１）予算編成方針	8
（２）2026 年度予算フレームの概要	9

### 2 歳入歳出予算の状況

#### （１）予算規模

・一般会計予算規模	12
・特別会計予算規模	12
・一般会計予算規模 伸び率	12
・会計別予算構成	13
・会計別予算構成表	13

#### （２）歳入予算

・主な歳入予算	14
・一般会計歳入予算内訳表	14
・市税の状況	15
・（参考）市税の推移	15

#### （３）歳出予算

・主な歳出予算	16
・一般会計歳出予算目的別内訳表	16
・目的別予算のトピックス	16
・一般会計歳出予算性質別内訳表	17
・性質別予算のトピックス	17

#### （４）積立金（基金）・市債

・積立金（基金）の状況	18
・基金の年度末現在高の推移	18
・市債の状況	19
・市債（一般会計）の年度末現在高等の推移	19
・参考 地方消費税交付金（社会保障財源分）	19

3 町田市5カ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）	22
-------------------------------------	----

4 町田市5カ年計画 22-26 の 2026 年度重点事業（事業費ベース）	24
--	----

5 2026 年度予算において重点的に取り組む事業	26
---------------------------	----

#### 参考資料

・一般会計予算（歳入・歳出）の内訳表	82
--------------------	----

## Ⅱ 部別予算概要説明書

「部別予算概要説明書」の見方	86
1 政策経営部	87
2 総務部	97
3 財務部	105
4 防災安全部	123
5 市民部	131
6 文化スポーツ振興部	145
7 地域福祉部	155
8 いきいき生活部	165
9 保健所	183
10 子ども生活部	191
11 経済観光部	205
12 環境資源部	213
13 道路部	223
14 都市づくり部	235
15 下水道部	247
16 会計課	259
17 議会事務局	263
18 選挙管理委員会事務局	267
19 監査事務局	271
20 農業委員会事務局	275
21 学校教育部	279
22 生涯学習部	293
23 事業別支出科目一覧	301
24 職員人件費の状況	394
25 債務負担行為一覧	396

# I 2026 年度予算の概要



# 1 令和8年度（2026年度）予算のポイント

---

## (1) 予算編成方針

### ◇ 2026年度の予算編成にあたって

2026年度当初予算は、町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」の実行計画である「町田市5ヵ年計画22-26」、「2026年度市政運営の基本的な考え方」を念頭に以下の点を基本として予算編成しました。

また、2026年度当初予算は、市長選挙が行われたことから、政策的事業は新市長の政策判断に委ねることとし、骨格的予算として編成しました。

#### 基本方針1

政策的事業については、社会経済状況の変化を確実に捉え、各部が主体的にデータやエビデンスに基づいた事業の効果を分析・検証し、見直しや改善を行うこと。

#### 基本方針2

経常事業については、目的や必要性を考え、新たな手法への転換を試みる。事業を見直す際には、デジタル技術の活用や多様な主体との連携など、人口減少社会を見据えた事業の方向性を検討すること。

## 《まちだ未来づくりビジョン2040》

「まちだ未来づくりビジョン2040」は、基本構想部分を担う「2040になりたい未来」と基本計画部分を担う「まちづくり基本目標」及び「経営基本方針」で構成しており、ビジョンの実現に向けて、具体的な事業と取り組みを示す実行計画（5ヵ年計画）を策定しています。

### ① 2040になりたい未来

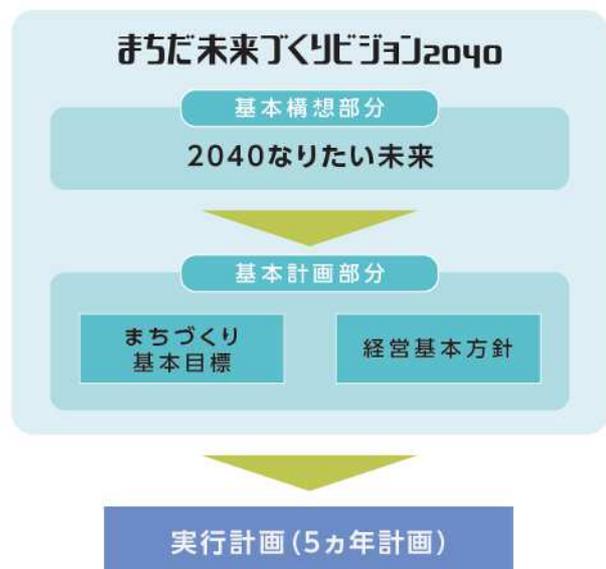
まちづくりの方向性、行政経営の方向性を明らかにし、方向性に沿って進んでいった未来の姿を「なりたいまちの姿」（都市像）、「行政経営の姿」（経営像）として掲げます。

### ② まちづくり基本目標

「2040になりたい未来」で掲げた、なりたいまちの姿を実現するための目標を政策・施策として体系的に示します。

### ③ 経営基本方針

「2040になりたい未来」で掲げた、行政経営の姿を実現するための方針を体系的に示し、「まちづくり基本目標」を支えます。



## (2) 2026年度予算フレームの概要

### ○ 全会計予算総額 **3,506億3,577万円** (+201億3,186万円)

一般会計と特別会計とを合わせた予算総額は、3,506億3,577万円で、対前年度比較で201億3,186万円(6.1%)の増加となりました。

### ○ 一般会計予算規模 **2,112億5,656万円** (+181億8,115万円)

一般会計予算規模は、2,112億5,656万円で、対前年度比較で181億8,115万円(9.4%)の増加となりました。

### ○ 2026年度の特徴

2026年度は「まちだ未来づくりビジョン2040」及び「町田市5ヵ年計画22-26」の最終年度にあたることから、目標達成にむけ社会状況の変化や未来のニーズを的確にとらえ、既存の事務事業の見直しを着実に実行するとともに、限りある財源を最大限に生かしながら、目標達成に向けた取り組みを着実に推進する予算としました。

歳入においては、市税収入が給与所得の増加や昨今の経済動向を背景に堅調に推移しており、過去最高額となる743億円を見込んでおりますが、骨格的予算のため735億円を計上しました。

歳出においては、引き続き賑わいを生み、豊かな暮らしを支える街づくりに取り組みます。また、将来を担う子どもたちにやさしいまちを目指して教育環境や子どもの居場所の整備を進めるとともに、国や都の制度改正等を踏まえた子ども関連施策の充実に取り組みます。その他、物価高騰や賃金上昇等を背景とした人件費や事業費の上昇、制度改正や福祉サービス利用者の増加に伴う扶助費の増加にも対応しました。

### ○ 税収 **735億2,276万円** (+8億4,811万円)

- ・ 給与所得の増加などによる個人市民税の増  
(骨格的予算による留保分8億円を除く) +5.7億円
- ・ 新築物件の増加などによる固定資産税の増 +1.3億円

### ○ 事務事業見直し **△3億5,485万円**

事業の廃止・縮小、予算・組織・事業の集約化、業務・事務の効率化・サービス向上、歳入の確保の視点に基づき、数年先を見据えた事務事業の見直しに取り組み、既存事業の実施手法や対象の見直しを予算に反映しました。また、行政のデジタル化、サーバーのクラウド化などを進め、事業費の削減を予算に反映しました。



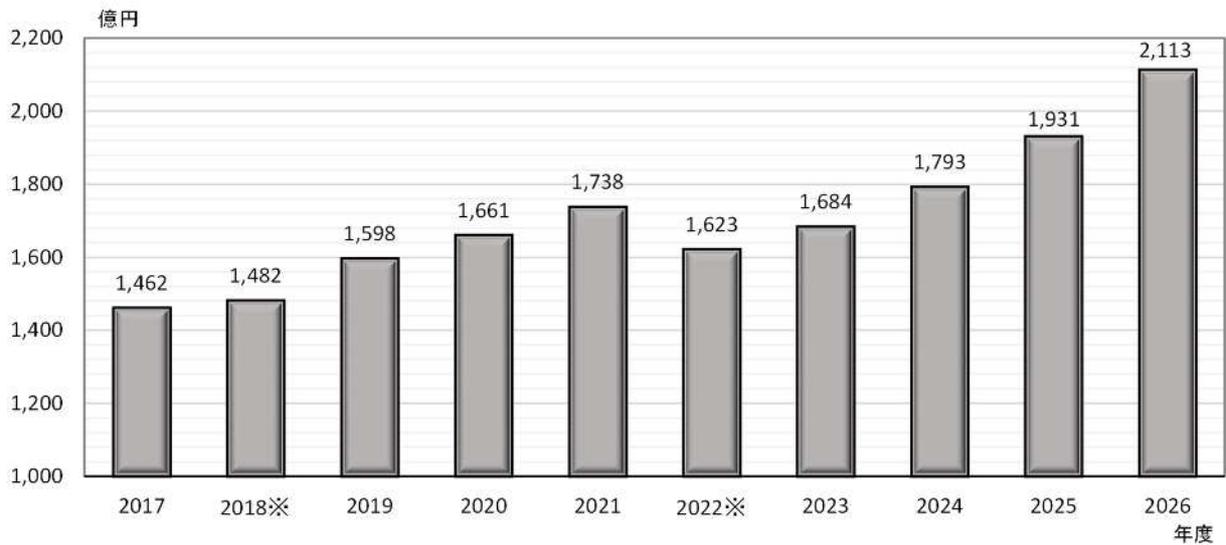
## 2 歳入歳出予算の状況

---

(1) 予算規模

<p>一般会計予算規模 2,112 億 5,656 万円 (前年度比 +181 億 8,115 万円、+9.4%)</p>	
<p>○ 一般会計の予算規模は、前年度に比べて 9.4%増の 2,112 億 5,656 万円で、過去最大の予算規模となりました。</p> <p>○ 主な増要因としては、歳入では、市税収入の伸びや市債、国・都支出金の増加など、歳出では、学校建設などの投資的経費の増加、社会保障費や賃金上昇・物価高騰を背景とした事業費の増加などが挙げられます。</p>	
<p>特別会計予算規模 1,393 億 7,921 万円 (前年度比 +19 億 5,071 万円、+1.4%)</p>	
<p>○ 特別会計の予算規模は、前年度に比べて 1.4%増の 1,393 億 7,921 万円となりました。</p> <p>○ 各会計の主な増減内容</p> <p>〔国民健康保険事業会計〕 被保険者数の減などにより 1 億 4 千万円の減</p> <p>〔介護保険事業会計〕 要支援・要介護認定者数の増などにより 24 億円の増</p> <p>〔後期高齢者医療事業会計〕 被保険者数や医療費の増などにより 14 億 7 千万円の増</p> <p>〔鶴川駅南土地区画整理事業会計〕 土地区画整理事業委託料の減などにより 6 億 7 千万円の減</p> <p>〔下水道事業会計〕 鶴見川クリーンセンター改良事業費の減などにより 18 億 8 千万円の減</p> <p>〔病院事業会計〕 給与改定に係る給与費の上昇などにより 7 億 7 千万円の増</p>	

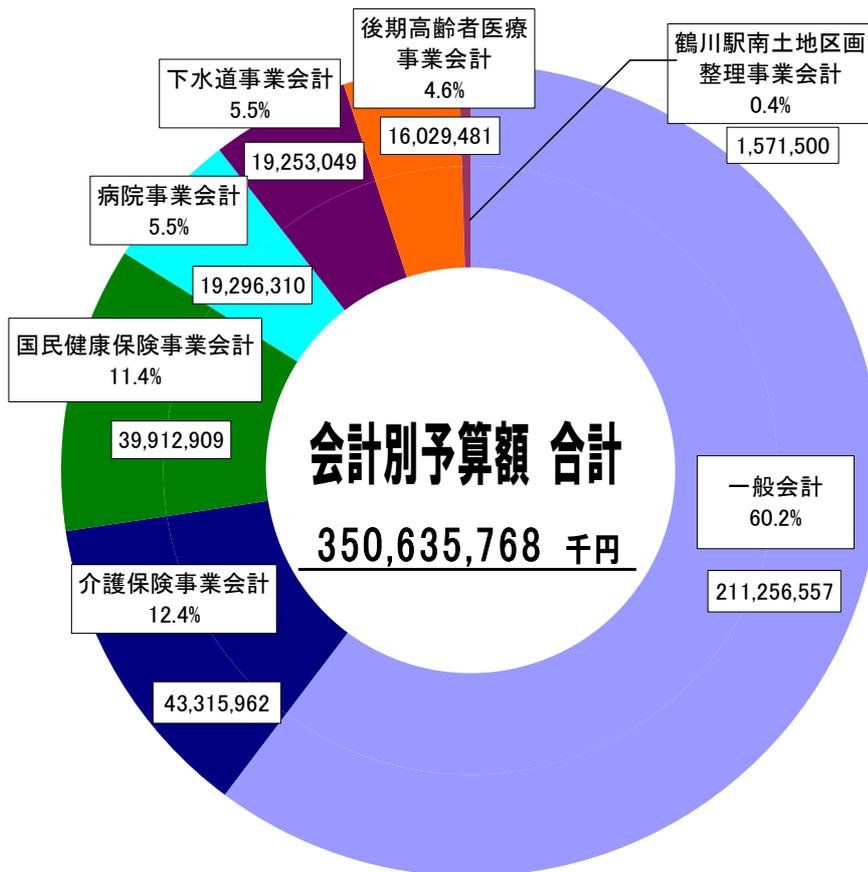
○ 一般会計予算規模 伸び率



年度	2017	2018※	2019	2020	2021	2022※	2023	2024	2025	2026
伸び率	4.2%	1.4%	7.8%	4.0%	4.7%	△ 6.7%	3.8%	6.4%	7.7%	9.4%

※2018年度及び2022年度は、当初予算が骨格的予算のため、6月補正後の予算額です。

■2026年度 会計別予算構成 (単位：千円)



2026年度 会計別予算構成表

(単位：千円・%)

区 分	2026年度		2025年度		比 較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
一 般 会 計	211,256,557	60.2	193,075,411	58.4	18,181,146	9.4	
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	39,912,909	11.4	40,057,055	12.1	△ 144,146	△ 0.4
	介護保険事業会計	43,315,962	12.4	40,916,864	12.4	2,399,098	5.9
	後期高齢者医療事業会計	16,029,481	4.6	14,556,566	4.4	1,472,915	10.1
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	1,571,500	0.4	2,237,422	0.7	△ 665,922	△ 29.8
	下水道事業会計	19,253,049	5.5	21,131,305	6.4	△ 1,878,256	△ 8.9
	収益的	12,401,428	3.5	12,137,690	3.7	263,738	2.2
	資本的	6,851,621	2.0	8,993,615	2.7	△ 2,141,994	△ 23.8
	病院事業会計	19,296,310	5.5	18,529,290	5.6	767,020	4.1
	収益的	17,081,469	4.9	16,409,888	5.0	671,581	4.1
	資本的	2,214,841	0.6	2,119,402	0.6	95,439	4.5
小 計	139,379,211	39.8	137,428,502	41.6	1,950,709	1.4	
合 計	350,635,768	100.0	330,503,913	100.0	20,131,855	6.1	

## (2) 歳入予算

主な歳入予算	
○市税では、給与所得の増加などにより、8億5千万円の増収を見込んでいます。	
<p>&lt;市民税&gt;</p> <p>個人市民税では、給与所得等の増加により13億7千万円(4.2%)の増額を見込んでいますが、骨格的予算のため、その内8億円を留保しています。また、法人市民税では、各法人における直近の申告状況を踏まえ1億1千万円(3.4%)の増額を見込んでいます。</p> <p>&lt;固定資産税&gt;</p> <p>新築物件の増加などにより家屋に係る固定資産税について1億6千万円(1.3%)の増額を見込んでいます。固定資産税全体では、1億3千万円(0.5%)の増額となりました。</p>	
○地方特例交付金では、自動車税環境性能割廃止に伴う補填分の増加などにより3億8千万円の増額を見込んでいます。	
○国庫支出金では、小中学校整備に伴う学校施設環境改善交付金10億1千万円の増加や障がい者サービス利用者の増加に伴う自立支援費負担金9億5千万円の増加などにより、27億6千万円の増額を見込んでいます。	
○都支出金では、2025年9月からの保育料等第1子無償化に伴う東京都多子世帯負担軽減事業補助金13億3千万円の増額のほか、障がい者サービス利用者の増加に伴う自立支援費負担金4億7千万円の増加などにより、27億5千万円の増額を見込んでいます。	
○市債では、小中学校施設改築事業費や文化施設整備事業費の増加などに伴い59億3千万円の増額を見込んでいます。	

## 2026年度 一般会計歳入予算内訳表

(単位：千円・%)

款	2026年度		2025年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1. 市 税	73,522,756	34.8	72,674,644	37.7	848,112	1.2
2. 地 方 特 例 交 付 金	863,000	0.4	487,000	0.3	376,000	77.2
3. 国 庫 支 出 金	42,947,475	20.3	40,186,046	20.8	2,761,429	6.9
4. 都 支 出 金	33,096,631	15.7	30,342,015	15.7	2,754,616	9.1
5. 市 債	16,248,000	7.7	10,316,000	5.3	5,932,000	57.5
6. そ の 他	44,578,695	21.1	39,069,706	20.2	5,506,994	14.1
歳 入 合 計	211,256,557	100.0	193,075,411	100.0	18,178,751	9.4

〔市税の状況〕

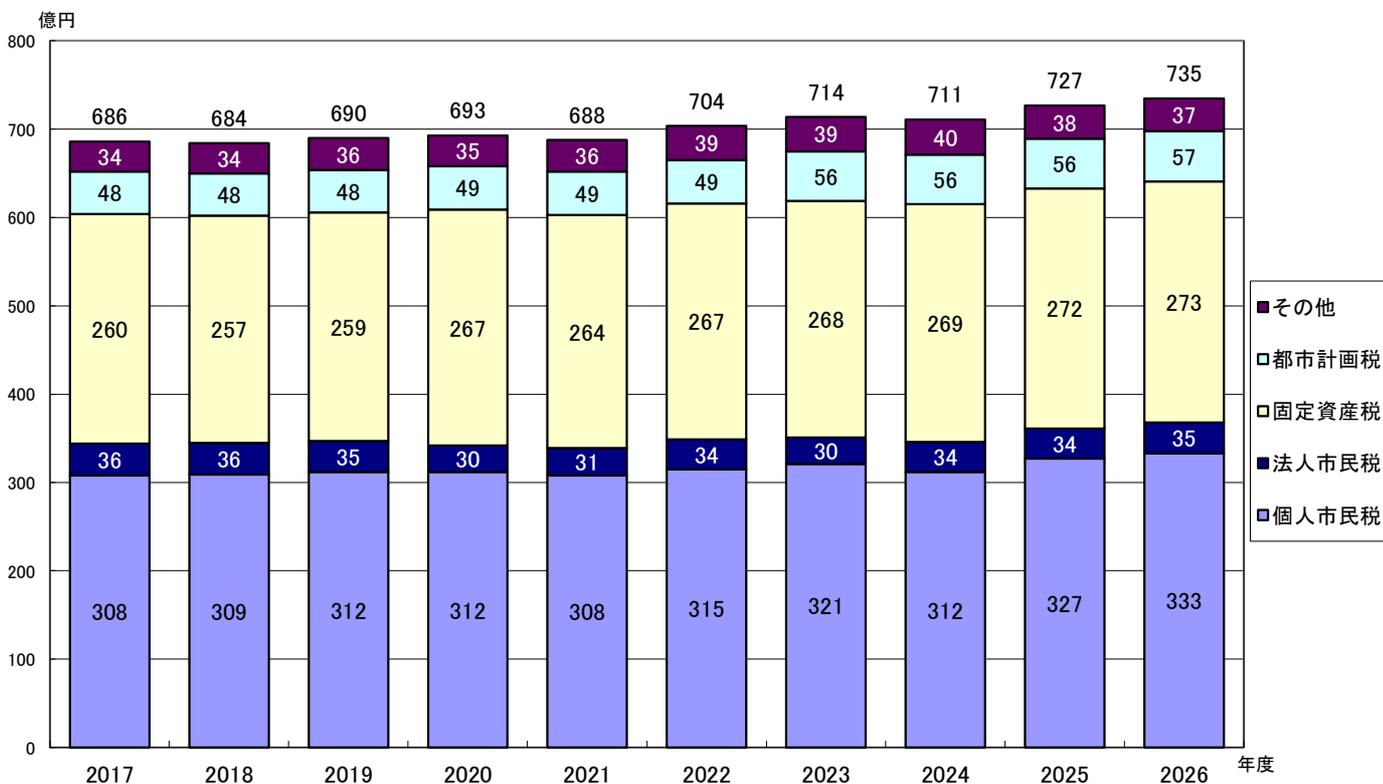
- ・ 給与所得の増加などによる個人市民税の増 5.7 億円
- ・ 新築物件の増加などによる固定資産税の増 1.3 億円

■市税予算の内訳

(単位：千円・%)

区 分	2026年度	2025年度	比 較	
			増減額	増減率
市民税	36,797,682	36,110,454	687,228	1.9
個人	33,273,475	32,700,930	572,545	1.8
法人	3,524,207	3,409,524	114,683	3.4
固定資産税	27,310,612	27,185,367	125,245	0.5
土地（現年課税）	11,734,272	11,701,452	32,820	0.3
家屋（現年課税）	12,114,473	11,954,380	160,093	1.3
償却資産（現年課税）	2,954,313	3,028,628	△ 74,315	△ 2.5
その他	507,554	500,907	6,647	1.3
軽自動車税	560,374	589,802	△ 29,428	△ 5.0
市たばこ税	2,315,990	2,315,990	0	0.0
その他	6,110	6,110	0	0.0
事業所税	831,187	862,970	△ 31,783	△ 3.7
都市計画税	5,700,801	5,603,951	96,850	1.7
合 計	73,522,756	72,674,644	848,112	1.2

(参考) 市税の推移



※2017～2024 年度は決算額、2025 年度・2026 年度は予算額。

### (3) 歳出予算

主な歳出予算	
○	2026年度は、まちだ未来づくりビジョン2040、町田市5ヵ年計画22-26の最終年度にあたり、目標達成に向けた取り組みを推進するための予算を計上しています。
○	子どもにやさしいまち条例に基づき、“子どもにやさしいまち”の具現化を目指します。また、未来の子どもたちのより良い教育環境を整備するとともに市民生活の拠点としても位置付ける新たな学校づくりの推進や朝の子どもの居場所づくり、学びの多様化学校の推進、子どもクラブの整備などに取り組みます。
○	多摩都市モノレール延伸を見据えた町田駅周辺の中心市街地開発の推進や、鶴川駅、相原駅周辺の街づくり、新しい体験型の公園を目指す芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進などに取り組みます。また、さらなる市民サービスの向上と市役所の生産性向上を目指し、行政のデジタル化を引き続き推進します。
○	障がい者サービス給付事業費、生活援護費などの扶助費について受給者数の増加などを見込むとともに、物価高騰や建設費の上昇、賃上げの影響についても各事業の予算に反映しています。

### 2026年度 一般会計歳出予算目的別内訳表

(単位:千円・%)

款	2026年度 予算額 (構成比)	2025年度 予算額 (構成比)	増減額 (増減率)	2026年度予算額の財源内訳				一般財源 (構成比)
				特 定 財 源				
				国庫支出金	都支出金	地方債	その他	
1. 教育費	26,841,626 (12.7%)	20,619,136 (10.7%)	6,222,490 (30.2%)	1,253,639	2,614,117	8,186,000	1,742,986	13,044,884 (12.5%)
2. 民生費	106,906,526 (50.6%)	101,557,996 (52.6%)	5,348,530 (5.3%)	39,212,040	23,963,404	116,000	2,184,061	41,431,021 (39.8%)
3. 土木費	21,430,482 (10.2%)	17,202,898 (8.9%)	4,227,584 (24.6%)	1,417,235	1,429,290	4,812,000	5,637,227	8,134,730 (7.8%)
歳出合計	211,256,557 (100.0%)	193,075,411 (100.0%)	18,181,146 (9.4%)	42,947,475	33,092,895	16,248,000	14,872,486	104,095,701 (100.0%)

#### ○ 目的別予算のトピックス

- ・教育費の増は、小学校校舎等改修事業費が45億1千万円増加したことなどによるものです。
- ・民生費の増は、障がい者サービス給付事業費が25億2千万円増加したことや、児童保育委託料が12億2千万円増加したことなどによるものです。
- ・土木費の増は、鶴川駅南北自由通路築造事業費が9億1千万円増加したことや、スポーツをする場の環境整備事業費が5億8千万円増加したことなどによるものです。

## 2026年度 一般会計歳出予算性質別内訳表

(単位:千円・%)

区 分	2026年度		2025年度		比 較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人件費	26,787,287	12.7	25,469,017	13.2	1,318,270	5.2
	職員給与費	25,907,508	12.3	24,416,716	12.7	1,490,792	6.1
	特別職給与費等	879,779	0.4	1,052,301	0.5	△ 172,522	△ 16.4
	扶助費	70,496,550	33.4	66,462,632	34.5	4,033,918	6.1
	公債費	8,894,455	4.2	8,939,526	4.6	△ 45,071	△ 0.5
	計	106,178,292	50.3	100,871,175	52.3	5,307,117	5.3
投資的経費	27,719,465	13.1	19,170,931	9.9	8,548,534	44.6	
その他の経費	物件費	37,457,958	17.7	35,112,920	18.2	2,345,038	6.7
	維持補修費	945,842	0.4	872,978	0.4	72,864	8.3
	補助費等	15,706,385	7.4	14,361,024	7.4	1,345,361	9.4
	繰出金	21,673,327	10.3	21,151,922	11.0	521,405	2.5
	出資金・貸付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	積立金	1,375,287	0.7	1,434,460	0.7	△ 59,173	△ 4.1
	予備費	200,000	0.1	100,000	0.1	100,000	100.0
	計	77,358,800	36.6	73,033,305	37.8	4,325,495	5.9
歳出合計	211,256,557	100.0	193,075,411	100.0	18,181,146	9.4	

### ○ 性質別予算のトピックス

#### 義務的経費

##### ▶ 人件費

給与改定を反映したことによる職員給与費の増加などに伴い、対前年度比 13 億 2 千万円、5.2% の増となりました。

##### ▶ 扶助費

対象者の増加などにより、障がい者サービス給付費などが増加したことに伴い、対前年度比 40 億 3 千万円、6.1% の増となりました。

#### 投資的経費

小学校増改築事業や鶴川駅南北自由通路築造事業費などの事業費が増加したことに伴い、対前年度比 85 億 5 千万円、44.6% の増となりました。

#### その他経費

##### ▶ 物件費

ごみ収集業務委託事業費や小学校教育情報化推進事業費などが増加したことに伴い、対前年度比 23 億 5 千万円、6.7% の増となりました。

##### ▶ 補助費等

認可外保育所等保育料負担軽減事業費や未就園児預かり推進事業費などが増加したことに伴い、対前年度比 13 億 5 千万円、9.4% の増となりました。

(4) 積立金（基金）・市債

①積立金（基金）の状況

財政調整基金現在高は、2025年度末時点で139億137万円となる見込みです。2026年度当初予算では60億943万円を取り崩し、2026年度末現在高見込額は79億2,921万円です。

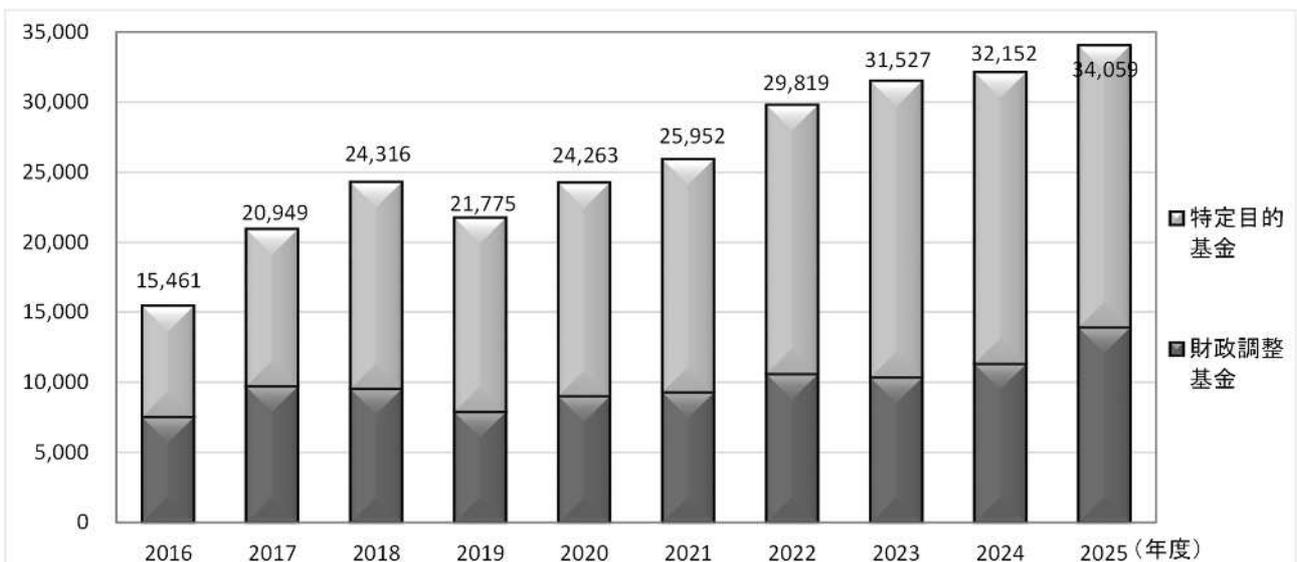
基金現在高

区 分	2024年度末 現在高	2025年度末 現在高見込額	2026年度中増減見込み		2026年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立額	当該年度中 取崩・繰 見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
財政調整基金	11,311,722	13,901,367	37,267	6,009,426	7,929,208
公共施設整備基金	9,384,461	8,917,938	530,894	2,142,000	7,306,832
緑地保全基金	1,150,713	1,040,173	3,781	71,663	972,291
福祉基金	175,855	176,441	541	4,229	172,753
職員退職手当基金	3,362,000	3,362,000	0	228,000	3,134,000
介護保険給付費 準備基金	2,918,486	2,812,720	9,614	900,309	1,922,025
廃棄物減量再資源化等推 進整備基金	1,816,503	1,544,060	623,709	853,126	1,314,643
まちだ未来づくり基金	702,545	913,847	158,666	238,342	834,171
多摩都市モノレール基金	1,305,778	1,360,460	4,320	0	1,364,780
まち・ひと・しごと創生基金	23,762	29,874	16,109	17,742	28,241
合 計	32,151,825	34,058,880	1,384,901	10,464,837	24,978,944

※2024年度末現在高は、出納閉鎖時（2025年5月31日現在）の現在高です。

※2025年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

■基金の年度末現在高の推移（単位：百万円）



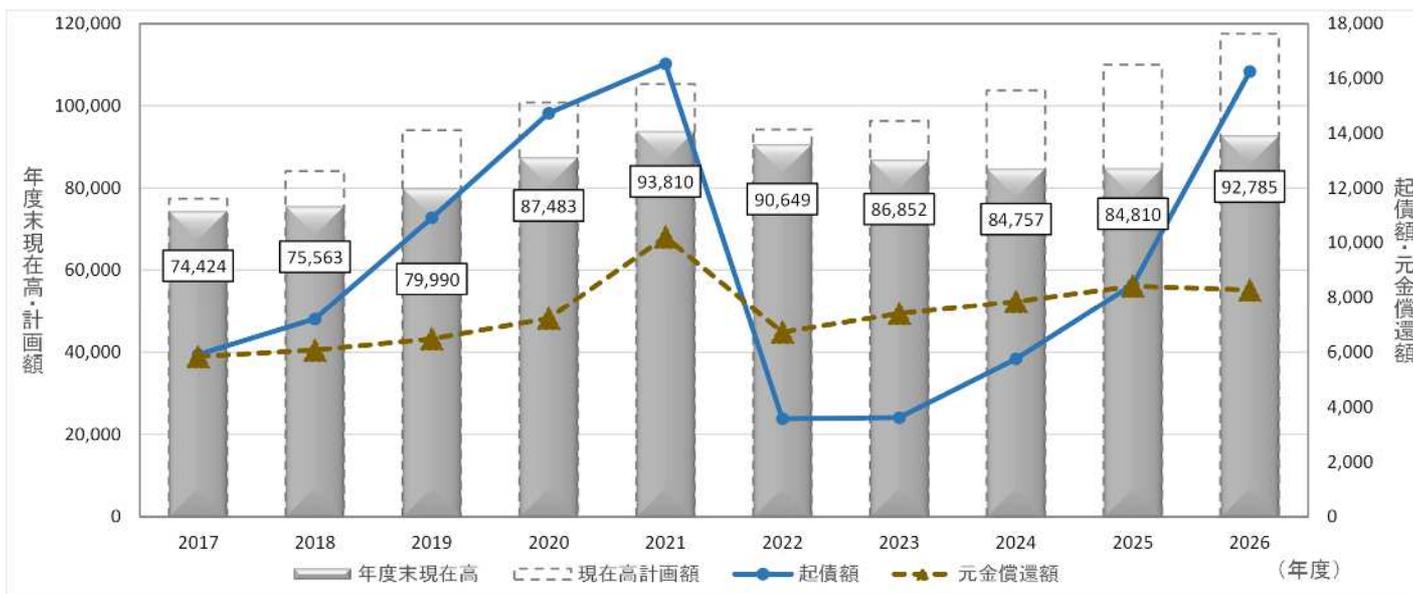
## ②市債の状況

一般会計の2026年度起債見込額は162億4,800万円となり、2026年度末の市債元金現在高見込額は927億8,481万円になります。

区 分	2024年度末 現在高	2025年度末 現在高見込額	2026年度中増減見込み		2026年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
一 般 会 計	千円 84,756,673	千円 84,809,736	千円 16,248,000	千円 8,272,924	千円 92,784,812
鶴川駅南土地 区画整理事業会計	262,000	1,192,508	869,000	18,411	2,043,097
下水道事業会計	41,182,330	44,620,348	3,830,100	2,898,964	45,551,484
病院事業会計	7,978,303	7,178,411	844,000	1,206,928	6,815,483
合 計	134,179,306	137,801,003	21,791,100	12,397,227	147,194,876

※2025年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

■市債（一般会計）の年度末現在高等の推移（単位：百万円）



<参考>

### 【地方消費税交付金（社会保障財源分）】

2014年4月および2019年10月の地方消費税率の引上げに伴う交付金の増分は、以下の社会保障施策に要する経費の財源としています。

（単位：億円）

	2026年度 予算額	うち一般財源	
		地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	
社会福祉	838.2	220.1	36.7
社会保険	187.9	161.0	26.8
保健衛生	47.9	36.7	6.1
合計	1,074.0	417.8	69.6

※地方消費税交付金（社会保障財源分）は、各経費に要する一般財源の比率に応じて活用しています。



### 3 町田市5ヵ年計画22-26における財政見通し（一般財源ベース）

---

## 町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）

町田市5ヵ年計画 22-26 財政見通しの 2026 年度（令和 8 年度）計画額と、予算額の比較及び計画の進捗状況は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	A 2022～2026年度 までの計画事業費	B 2026年度 (令和8年度) 計画額	C 2026年度 (令和8年度) 予算額	C - B 比較	D 計画の進捗状況 (2026年度まで：予算ベース)	
					D/A	
					予算額合計	進捗率
歳入（一般財源）	475,680	96,223	111,224	15,001	510,609	107.3%
市税	346,620	69,666	73,523	3,857	354,470	102.3%
譲与税・交付金等	70,572	14,684	23,018	8,334	92,452	131.0%
基金繰入金	18,115	4,000	8,379	4,379	32,363	178.7%
その他	40,373	7,873	6,304	▲ 1,569	31,324	77.6%
歳出（一般財源）	483,158	98,947	111,224	12,277	510,609	105.7%
義務的経費	202,412	41,521	46,358	4,837	213,929	105.7%
人件費	97,149	19,439	22,810	3,371	104,586	107.7%
正規職員	81,152	16,233	18,534	2,301	85,649	105.5%
うち退職手当	4,544	1,227	1,778	551	5,983	131.7%
会計年度任用職員	15,997	3,206	4,276	1,070	18,937	118.4%
扶助費	64,863	13,299	14,802	1,503	68,816	106.1%
公債費	40,400	8,783	8,746	▲ 37	40,527	100.3%
その他の経費	280,746	57,426	64,866	7,440	296,679	105.7%
繰出金等	90,539	18,474	19,018	544	92,952	102.7%
事業費	190,207	38,952	45,848	6,896	203,727	107.1%
経常事業費等	156,364	30,991	37,116	6,125	171,577	109.7%
政策的事業費	33,843	7,961	8,732	771	32,150	95.0%
歳入－歳出 (=▲収支不足額)	▲ 7,478	▲ 2,724	0		0	

### <歳入>

◇歳入については、計画額よりも 150 億円の増となりました。

市税では、給与所得の増加に伴う個人市民税の増加などにより、38 億 6 千万円の増となりました。譲与税・交付金等では、国の 2026 年度地方財政計画における見通しに基づき、地方交付税が 38 億 7 千万円、地方消費税交付金が 18 億 5 千万円の増額となりました。その他の収入では、臨時財政対策債が 28 億 6 千万円の減額となりました。

また、基金繰入金において、財政調整基金繰入金が 35 億 1 千万円の増となりました。

### <歳出>

◇歳出については、計画額よりも 122 億 8 千万円の増額となりました。

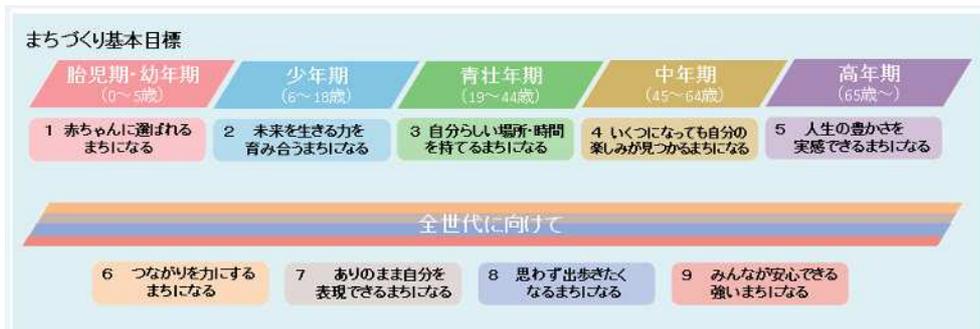
賃金上昇や物価高騰などの影響により政策的事業費は 7 億 7 千万円、経常事業費等は 61 億 3 千万円計画額を上回りました。

また、繰出金では、国民健康保険事業会計について医療費の伸びの影響で計画額を上回る一方、介護保険事業会計について実績を踏まえた給付見込みにより計画額を下回りました。

#### 4 町田市5ヵ年計画22-26の2026年度重点事業（事業費ベース）

---

## 町田市5ヵ年計画 22-26 の 2026 年度重点事業（事業費ベース）



**○政策 1：赤ちゃんに選ばれるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 億 3,915 万円**

地域における子育て支援の充実／送迎保育による多様な保育サービスの推進／病児・病後児保育の充実／保育の質の向上／教育・保育施設の整備

**○政策 2：未来を生きる力を育み合うまちになる・・・・・・・・・・・・ 96 億 5,938 万円**

子どもの参画の推進／子どもクラブの整備／えいごのまちだの推進／ICT教育の充実／新たな学校づくりの推進／小学校施設の整備／中学校施設の整備

**○政策 3：自分らしい場所・時間を持てるまちになる・・・・・・・・・・・・ 1 億 2,286 万円**

働きやすいまちづくりの推進／シティプロモーションの推進／シティセールスの推進／町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上の推進／里山環境の活用と保全

**○政策 4：いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる・・・・・・・・ 15 億 6,130 万円**

野津田公園スポーツの森の整備／スポーツをする場の環境整備／地域スポーツ環境の充実／新たな図書館様式の推進

**○政策 5：人生の豊かさを実感できるまちになる・・・・・・・・・・・・ 1 億 5,024 万円**

地域介護予防活動支援／認知症の人やその家族の居場所づくり／介護人材の確保・育成・定着

**○政策 6：つながりを力にするまちになる・・・・・・・・・・・・ 8 億 658 万円**

地域活動団体支援／町田市地域ホッとプランの推進／地球温暖化対策の推進／循環型施設の整備／プラスチックごみの減量の推進

**○政策 7：ありのまま自分を表現できるまちになる・・・・・・・・・・・・ 7,471 万円**

性の多様性への理解／障がい者差別解消推進／成年後見制度の利用支援

**○政策 8：思わず出歩きたくなるまちになる・・・・・・・・・・・・ 131 億 3,644 万円**

町田駅周辺地区のまちづくりの推進／中心市街地の賑わい空間の創出／鶴川駅周辺のまちづくりの推進／相原駅周辺のまちづくりの推進／忠生・北部丘陵地区のまちづくりの推進／木曾山崎地区のまちづくりの推進／小山田蓮田緑地の整備／芹ヶ谷公園芸術の杜の推進

**○政策 9：みんなが安心できる強いまちになる・・・・・・・・・・・・ 7 億 6,790 万円**

自主防災リーダーの育成／避難行動要支援者の避難支援体制整備／地震対策（雨水管・下水道処理施設）／無電柱化の推進／交通安全ミーティングの推進／道路安全設備の緊急更新

## 5 2026年度予算において重点的に取り組む事業

---

## 2026 年度予算において重点的に取り組む事業

**新規** 全部もしくは一部が新たに実施する事業

**拡充** 事業の内容を拡充し行う事業

### まちだの子どもたちのために ～ここでの成長がカタチになるまち～

**新規** **子どもにやさしいまちづくり事業** **731 万円** (30 ページ)

「子どもにやさしいまち」の実現に向けた周知・啓発と、子どもの参画を推進する「まちだ若者大作戦」を実施します。

**(仮称) 子ども・子育てサポート複合施設整備事業** **9 億 2,775 万円** (32 ページ)

2030 年度の開設を目指して、(仮称) 子ども・子育てサポート複合施設の基本設計・実施設計及び既存施設 (旧教育センター) の解体工事を進めます。

**子どもクラブ整備事業** **3,336 万円** (34 ページ)

2028 年度の開館を目指し、(仮称) 金井・薬師子どもクラブの設計を完了します。

**拡充** **待機児童解消対策事業** **2 億 7,133 万円** (35 ページ)

待機児童の解消に向けて、既存保育施設の空きスペースを活用した 1 歳児の受入事業や、定期利用保育の実施園数の拡充等を行います。

**新規** **小児インフルエンザワクチン任意接種助成事業** **8,403 万円** (36 ページ)

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、生後 6 ヶ月から 13 歳未満の子どもを対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

**新規** **朝の子どもの居場所づくり事業** **3,390 万円** (37 ページ)

登校時間前に到着した児童が、安全・安心に過ごすことができる居場所をつくるため、各小学校に、新たに見守り員を配置します。

**新規** **学びの多様化事業** **1,494 万円** (38 ページ)

(仮称) 町田市学びの多様化学校の 2029 年度開校を目指し、基本計画を策定します。

**新たな学校づくり推進事業** **66 億 6,269 万円** (40 ページ)

第 1 期 (本町田地区等) の学校統合・単独建替えに向けた工事等を進めます。また、第 2 期 (薬師・金井地区等) の新たな学校づくり基本計画検討会を開催します。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

## まちだでちょうどいい暮らし ～わたしの“ココチよさ”がかなうまち～

### 中心市街地まちづくり推進事業 1億1,233万円 (44ページ)

町田市を中心市街地全体の発展につなげるため、町田駅周辺の開発のための準備(新バスセンターやペDESTリアンデッキ整備の検討)を進めます。JR 町田駅南口地区はJR 東日本と共同で再開発事業に向けた基本計画を策定します。

### 多摩都市モノレール延伸事業 5,734万円 (47ページ)

まちづくり構想に基づき、地域特性に合わせた土地の利活用等の検討を進めます。

### 相原駅周辺街づくり事業 3億1,312万円 (48ページ)

東口駅前街区の再編整備に向けた検討と東口へのアクセス路の整備を進めます。西口地区では、地区の将来イメージや土地利用の方向性等の検討を進めます。

### 鶴川駅周辺街づくり事業 51億1,927万円 (50ページ)

北口広場、南北自由通路、南口アクセス道路の整備工事等を行います。また、鶴川駅南土地区画整理事業では、宅地造成工事、道路工事等を行います。

### 小田急多摩線延伸事業 4,125万円 (53ページ)

延伸の早期実現を目指して、相模原市と共同で必要な調査検討等を実施します。

### 野津田公園スポーツの森整備事業 4億9,453万円 (54ページ)

2029年4月のオープンに向けて、スケートパーク整備工事に着手します。

### 町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業 4,305万円 (56ページ)

町田木曾山崎パラアリーナの整備運営を行うPFI事業者の設計業務に関するモニタリング等を行います。

### (仮称)境川金森調節池上部公園整備事業 5億9,239万円 (57ページ)

2028年度のオープンに向けて、(仮称)境川金森調節池上部公園の整備工事に着手します。

### 忠生スポーツ公園整備事業 3億9,774万円 (58ページ)

公園の第二次整備に向けて、最終処分場閉鎖のための安全対策工事等を実施します。また、第二次整備公園区域の都市計画決定を行います。

### 小山田蓮田緑地整備事業 1億5,586万円 (60ページ)

整備済区域の植生管理を実施します。また、拡張区域の整備に向けて、用地取得を行います。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

**(仮称) 大戸広場整備事業** **5,095 万円** (61 ページ)  
2031 年度の開園を目指して、(仮称) 大戸広場の用地取得を進めます。

**芹ヶ谷公園 “芸術の杜” 推進事業** **36 億 3,560 万円** (62 ページ)  
「芹ヶ谷公園 “芸術の杜”」の実現に向け、(仮称) 国際工芸美術館や公園エレベーター棟等の整備を進めます。

**都市計画道路等築造事業** **49 億 5,302 万円** (64 ページ)  
円滑に移動できる道路網を実現するため、道路網の基幹である都市計画道路等の整備を進めます。

### まちだで人と人、人とまちがつながる ～誰もがホッとできるまち～

**循環型施設整備事業** **6 億 3,727 万円** (68 ページ)  
「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、資源ごみ処理施設の整備事業を推進します。

**新規** **容器包装プラスチック分別収集事業** **6 億 8,386 万円** (69 ページ)  
JR 横浜線以南地域でのみ実施している容器包装プラスチックの分別収集を、2026 年 4 月から市内全域に拡大して実施します。

**拡充** **地域防災計画再構築事業** **397 万円** (70 ページ)  
防災対策を一層実効性のあるものとするために、過去の大規模災害における市民ニーズとその変化の分析を踏まえたうえで、市民の生命等を保護する計画へと抜本的に改定します。

**新規** **高齢者スマートフォン購入費補助事業** **3,502 万円** (71 ページ)  
高齢者を対象に、スマートフォン購入費補助と操作方法の習得支援を実施します。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

## まちづくりを支える行政経営 ～みんなの“なりたい”がかなうまち～

### デジタル化推進事業 4億6,638万円 (72ページ)

生成 AI の利活用、システムの標準化など、デジタル技術を活用した DX 推進により、市民の利便性向上と市役所の生産性向上を図ります。

### 公共施設等マネジメント事業 2,802万円 (74ページ)

「町田市公共施設等総合管理計画」と「町田市公共施設再編計画」の同時改定(2027年3月予定)や、町田第三小学校跡地の活用に向けた検討等を行います。

### 総合体育館改修事業 2億3,742万円 (75ページ)

建物躯体や各種設備の老朽化等に伴い、大規模改修を行います。

### 公共施設等維持保全事業 32億7,655万円 (76ページ)

市有建築物や学校施設、公園、道路・橋梁など、公共施設の安全性の確保と財政負担の平準化を図るため、計画的に施設の長寿命化工事を行います。

### 駅周辺エレベーター等更新事業 0万円 (78ページ)

相原駅及び町田駅周辺に設置しているエレベーター及びエスカレーターの更新にあたり、2026年度に昇降機6機の契約を締結します。

### 小学校給食室空調設置事業 345万円 (80ページ)

近年の猛暑を踏まえ、空調設備のない小学校給食室への空調設備等の設置を前倒しで進めます。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。